

永田賢司 国際理事

日本の京都府出身である永田賢司氏は、2021年6月25日から29日に開催されたライオンズクラブ国際協会第103回国際大会において、2年任期の国際協会国際理事として選出された。

永田理事は48年歯科医として仕事をし、現在永田矯正歯科の院長を務める。

1988年に京都洛陽ライオンズクラブに入会し、以来、地区ガバナー、LCIF地区コーディネーター、地区家族及び女性会員開発委員長などの多くの国際協会の役職を歴任してきた。複合地区IT委員長や複合地区PR委員長などの要職も経験している。

これまでの功績が認められ、複数回の国際会長感謝状受賞者であるほか、会長アワードも複数回受賞経験がある。永田国際理事は累進メルビン・ジョーンズ・フェローである。

永田国際理事はライオンズクラブでの活動のほか、アイバンク基金管理委員会の会長の2019－2021年に務め、矯正研究会 Bioprogressive Study Club の会長の20年を務めたほか、著名な歯科矯正医である Dr. Gugino の専門課程におけるアソシエイトを務めるなど、様々な専門組織で活動している。